

事業概要

モデル事業名	特例子会社制度（緩和）を活用した地域企業グループの設立と障がい者雇用の促進事業
分類	■社会イノベーション推進のためのモデル事業
事業実施主体名	株式会社きると
実施期間	平成23年（2011）8月15日～平成25年（2013）3月31日
支援額	30,000 千円（平成23年度 13,260 千円、平成24年度 16,740 千円）
マルチステークホルダー（会議体）の取組状況	（株）きると、豊中市（障害福祉課、雇用労働課）、豊中商工会議所、とよなか障害者就業・生活支援センター、NPO 法人豊中市障害者雇用就労支援センター、障がい者就業・就労サポート機構、すいた障害者就業・生活支援センター、NPO 法人障がい者就業・雇用支援センター、障がい者支援事業所・施設関係団体、税理士・社労士・行政書士ほかで事業運営委員会を組織。
目的・趣旨	「（株）きると」と障がい者雇用に取り組む（取組みたい）中小企業との連携・協力、あるいは中小企業のグループ等設立によって、障がい者雇用を促進するとともに、障がい者雇用促進法の特定子会社制度、事業協同組合算定特例の課題解決に向けた提案を行う。
事業内容	<p>「株式会社 きると」が中心となり、地域の中小企業（200 人超＝約 139 社、100～200 人＝約 124 社）を対象に、アンケートを行い、障がい者雇用等に関するニーズを探り、事業所にあったサポート（専門家派遣等）を行いながら、中小企業における障がい者雇用を促進するとともに、平成24年度推進する「企業グループ」への参加意向を探る。</p> <p>制度研究では、中小企業における障がい者雇用支援策の現状や特例子会社制度の課題整理、企業グループ等の可能性などを検討する。</p> <p>① アンケートや障がい者雇用の相談をもとに、企業説明や雇用管理等の診断・助言 ② 「企業グループ」化等による障がい者雇用の促進・支援策の検討。 ③ 特例子会社制度等の現行制度の課題整理</p> <p>支援企業（「企業グループ」参加希望企業含む）において、障がい者が従事（訓練形態）するシミュレーションを行うほか、多様な職場体験実習、雇用等のマッチングを進める。</p> <p>「株式会社 きると」は関係機関と協力して、期間中に対象企業から出された障がい者雇用（求人）ニーズに機動的に対応し、雇用を促進する。</p> <p>④ 「企業グループ」等による障がい者雇用シミュレーション、個々企業における就業体験プログラムや雇用のマッチング ⑤ 新制度の検討提案</p>